

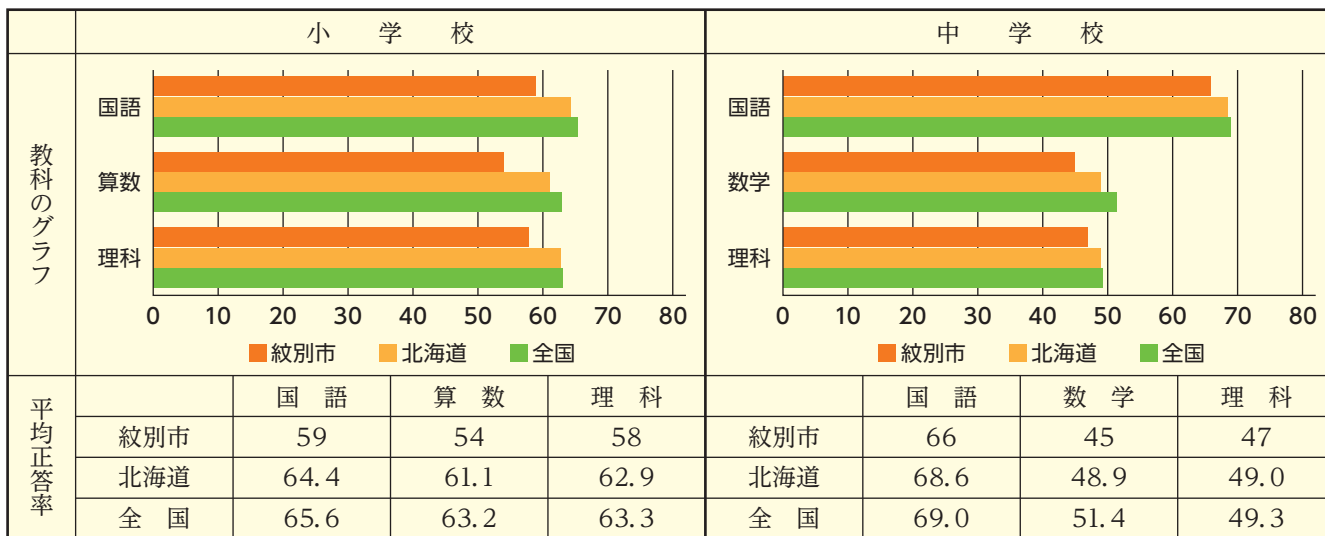
令和4年度 全国学力・学習状況調査結果 (速報版)

●小学校国語、算数ともに平均正答率の差が広がり 中学校3教科で差が縮まる

令和4年4月19日、令和4年度全国学力・学習状況調査が国語、算数・数学、理科の3教科で小学校第6学年及び中学校第3学年の全児童生徒を対象として実施されました。本調査は義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てるものです。(調査結果は学力の特定の一部であり、教育活動の一側面です)

なお、各教科と質問紙調査に関する分析の概要につきましては、今後の広報もんべつにてお知らせいたします。

■教科に関する調査(国語、算数・数学、理科について、全国平均を基準として分析)



※紋別市・全国の値は文部科学省、北海道の値は北海道教育委員会が算出した集計値です。

※理科は平成30年度以来4年ぶりの実施です。

小学校は、昨年度国語が全国比0.7ptの差、算数が3.2ptの差でしたが、今年度の調査結果では、国語が全国比6.6ptの差、算数で全国比9.2ptの差となりました。理科は、平成30年度全国比10.3ptの差がありましたが、今年度は全国比5.3ptまで差が縮まる結果となりました。

中学校国語は昨年度、全国比5.6ptの差がありましたが、今年度は全国比3.0ptまで差が縮まり、数学も昨年度、全国比11.2ptの差がありましたが、今年度は全国比6.4ptまで差が縮まりました。理科は、平成30年度全国比5.1ptの差がありましたが、今年度は全国比2.3ptまで差が縮まる結果となりました。

教育委員会ではこれまで「子ども夢UPプラン」事業による校内研修、校外研修への支援策や「紋別市教育向上プロジェクト」事業による学校間連携、教職員研修の充実に取り組んでまいりました。引き続き、これらの事業を推進していくとともに、今後、本調査結果の詳細な分析をまとめ、学校における授業改善に生かしていきます。また、ご家庭や地域の皆様のご支援・ご協力をいただき、子どもの健全な成長を支える体制づくりを行ってまいります。

☎ 学務課指導主事 ☎(24)2111内線431番

子ども夢UPプラン

夢いっぱい、志豊かにたくましく生きる子どもの育成を目指して

- 【子ども力UP】 学習サポーターによる休日・長期休業の学習サポート(学紋塾、夏休みパワーアップタイム)の実施、いじめ問題等への対応(子どもサミットの実施)、学校司書の配置、外国語教育の充実(ALTによる「イングリッシュキャンプ」の実施) ほか
- 【教師力UP】 教職員研修への支援(紋別市教育向上プロジェクトの実施)、教育環境整備事業 ほか
- 【家庭力UP】 家庭教育ガイドブック、家庭学習の手引の配布・活用 ほか
- 【地域力UP】 コミュニティ・スクールの推進 ほか